

【近畿ブロック】

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム

「サウンディング」

案件登録様式

■ 記入票

| 項目 | 記入欄 |
|---------------------|---|
| 1. サウンディング情報 | |
| ①団体名 | 岸和田市 |
| ②事業名 | 岸和田市立浪切ホール（文化振興施設）の有効活用について |
| ③本事業の現在の検討ステージ | 以下の中から本案件の検討ステージを選択してください。 1.事業発案 2.事業化検討 3.事業者選定 4.その他（ ） |
| ④サウンディングの目的 | <p>○浪切ホールがある岸和田旧港地区は、岸和田市の海の玄関としてふさわしい地区づくりを目指して、商業施設や住宅、文化施設（浪切ホール）、緑地などのまちづくりを進め、人の集まる交流拠点として、平成 10 年頃より発展してきました。平成 28 年度には、岸和田旧港地区一体の活気を増進することを目的に、「岸和田旧港地区周辺の魅力づくり構想」（添付資料 12）を策定し、平成 31 年 4 月には「みなと」を核としたまちづくりを促進する「みなとオアシス岸和田」（添付資料 10）にも登録され、岸和田旧港地区周辺のにぎわい創出により地域の魅力向上を図る上で、地区内の未利用地（添付資料 9）も含め、浪切ホールをどのように活用するかを、まちづくりの課題の一つと認識しています。</p> <p>○浪切ホールは、市民文化の創造を図り、交流の促進に資するため、伝統芸能、演劇、オペラやクラシックコンサートからコンベンションまで、幅広いニーズに応えられる大小ホール・会議室等を有し、文化振興のためのイベント公演や市民活動の場として利用されています。また本市ウォーターフロントのランドマークとして、地域の魅力向上にも貢献してきました。</p> <p>○一方で平成 14 年開館から 17 年経過し、設備等の老朽化も進行しており、近い将来、大規模改修工事が想定されるほか、管理運営経費が本市財政の負担となっています。</p> <p>○そこで、浪切ホールの更なる魅力向上と、持続可能な施設運営の両立を図る上で、民間の経営的視点から、民間活力による施設の有効活用を目指すこと、さらに未利用地の利活用も含め、岸和田旧港地区の魅力向上に寄与する方策を検討するうえで、幅広く民間事業者が有する柔軟なアイデアを取り入れようと、</p> |

| | | |
|---------------------------------|--|----------------|
| | <p>① ホールを中心とした浪切ホール内に、文化活動の場を確保する。</p> <p>② 文化活動の場とする以外のスペースに関しては、現在の用途にとらわれず、市民サービス向上や賑わい創出、地域の活性化等に繋がり、かつ市の財政負担軽減に貢献できるような用途への変更も視野に入れる。</p> | |
| ⑤事業スケジュール(予定) | 令和元年度 サウンディング(個別直接対話)の実施 令和2年度 活用方針の判断 | |
| (2)対象地 | | |
| ①所在地(交通情報含む) | 大阪府岸和田市港緑町1番1号 (南海岸和田駅から徒歩約10分) (阪神高速湾岸線岸和田南ICをおりて約1分) | |
| ②敷地面積 | 14,939.20㎡ | |
| ③土地利用上の制約 | 用途地域：準工業地域(建蔽率60%、容積率300%※地区計画) 防火地域：建築基準法22条区域 その他：岸和田旧港地区地区計画(B-1地区)、臨港地区(無分区) | |
| ④所有者 | 土地・建物：市所有 ※建物の維持管理・運営は指定管理者 | |
| ⑤周辺施設等 | ○岸和田旧港地区内には、大型商業施設、立体駐車場、民間マンションが立地。 ○1km圏内に、市役所、幼・保・小・中・高校、公民館、図書館、観光施設(岸和田城等)、商業施設、商店街などが立地。 | |
| ⑥対象地周辺の一般的なイメージ | ○平成28年7月に策定された「岸和田旧港地区周辺の魅力づくり構想」では、浪切ホールを含めた区域を文化・交流ゾーンとし、構想の推進を図っていくとしている。 ○また、平成31年4月には、浪切ホールを含む周辺施設が「みなとオアシス岸和田」として国土交通省に登録され、岸和田の新しい賑わい拠点として、期待されている。 | |
| ⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等) | ○浪切ホールは、「歴史、文化とウォーターフロントの再生」をめざし、岸和田旧港再開発事業の一環で建設された国際・文化施設である。 ○地階は隣地の大型商業施設と繋がる地下駐車場を設置。 ○車両が出入りする隣地に市営立体駐車場を設置(土地は私有地)。 ○浪切ホールと市営立体駐車場の土地の一部に雨水管が埋設。 | |
| (3)対象施設 | | |
| 4-1. 建物 | 既存 | 整備後(予定) |
| ①施設名称 | 岸和田市立浪切ホール | — |
| ②施設の延床面積 | 27,159.93㎡ | — |
| ③建物の構成(構造、階数) | 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上4階、地下1階 | — |
| ④主な施設の内容、導入機能 | 大ホール(1,552席)、小ホール(288席)、多目的ホール、 | — |

| | | |
|----------------------------------|---|----------------|
| | 練習室、会議室、スタジオ、レストランほか | |
| ⑤運営状況 (運営主体、事業手法 等) | 指定管理者「南海・TVKグループ」H28～R3年度 | — |
| ⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等) | 利用者 H28：527,943人 H29：589,404人 H30：579,901人 利用料金 H28：116,658,515円 H29：130,578,165円 H30：137,833,285円 ホームページURL https://namikiri.jp/ | — |
| 4-2. インフラ系 (上下水道、道路等) | 既存 | 整備後(予定) |
| ①施設名称 | | |
| ②規模、能力 等 | | |
| ③運営状況 (運営主体、事業手法 等) | | |
| ④その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等) | | |

■ 添付資料

- 01 施設の位置図等(広域・詳細図、施設内・外観写真、フロア構成・現況施設写真の一部抜粋)
- 02 施設の図面(敷地、平面、立面、断面、フロア)
- 03 施設の事業内容(事業内容・事業実績・収支状況・利用状況(利用者・件数等))
- 04 企画事業の実績・内容(平成28年度～平成30年度)
- 05 文化振興計画における企画事業の評価(平成28・29年度)
- 06 施設の主要設備一覧(利用のしおり)
- 07 施設利用者アンケート・集計結果
- 08 市の状況(人口推移・駅乗降者数等)
- 09 岸和田旧港地区の施設概要
- 10 みなとオアシス岸和田概要
- 11 岸和田旧港地区地区計画
- 12 岸和田旧港地区周辺の魅力づくり構想
<http://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/43/isiwadakyuukoukousou.html>
- 13 文化 花 咲かそう推進プランー岸和田市文化振興計画ー
<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/9/bunka-hanasakasou-puran.html>